

# 地震

## 手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

### ○静岡市清水区の地震による危険

最大震度6強～7の揺れと、液状化の可能性が想定されています。

### ○震度と体感

震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる	物につかまらないと歩くことが難しい	立っていることが困難になる	這わないと動くことができない	耐震性の高い木造建物でも傾くことがある

### ○液状化が発生した場合

マンホールなどの埋設物が浮き上がったり、道路に段差が発生する可能性があります。避難する際には足下に注意しましょう。

## 情報収集手段に関する紹介

避難情報やハザードマップが確認できます。

静岡県防災アプリ



土砂災害の危険度、河川の様子を確認できます。

気象庁キキクル



避難情報や同報無線の放送、避難所の開設が確認できます。

静岡市防災メール



防災情報が電話から音声で確認できます。

静岡市防災情報(電話)



※避難先が分からない場合は、静岡市HPや静岡市防災情報マップで確認しよう！

# わたしの避難計画 作成ガイド

## 静岡市 清水区 庵原地区 (杉山(南)、茂畑(南))

### <目次>

#### 手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認



大雨

#### 手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入



地震

#### 手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入



地震

#### 手順④ 大地震発生時の災害リスクを確認

P1

P2

P3

P4

### <見本>

静岡市清水区■ ■ ■ 地区  
「わたしの避難計画」  
作成日：〇〇年〇〇月〇〇日

別紙の「作成ガイド」を見てチェックしたり、メモしたりしておこう！

①【家族の状況】 ガイド手順①参照  
●避難に時間がかかる人  
 いる \_\_\_\_\_人  
 いない

【注意点】 避難に時間がかかる人がいる場合は、避難のタイミングを早くする必要があります。

大雨が降った時 ガイド手順②③参照

■ 河川氾濫のおそれ  
 おそれなし  
 おそれあり  
□ 家屋流出のおそれあり  
（家屋倒壊等氾濫想定区域に居住）  
浸水深 〇.〇 m  
□ 浸水のおそれあり  
（河川の浸水想定区域に居住）  
※内水についても、静岡市防災情報マップで確認してみましょう。

【注意点】 大雨による家屋流出のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

■ 土砂災害のおそれ  
 おそれなし  
 おそれあり  
□ 土砂災害危険箇所  
□ 土砂災害(特別)警戒区域

【注意点】 大雨による土砂災害のおそれがある場合は、安全な場所へ避難が必要です。

●メモ(自由記入欄)

冷蔵庫や玄関など 目立つ場所に貼っておこう！

いざという時に、パニックにならないで 落ち着いて 確認、行動しよう！

大雨(河川氾濫・土砂災害)の危険  
 あり  なし

●避難のタイミング  
 避難指示が出されたら  ●生涯学習交流館

●避難先  
 自宅にできません  静岡県防災アプリ

●情報収集手段  
 携帯ラジオ  携帯電話  
 懐中電灯  マスク  
 飲料水  非常食  
 常備薬・持病薬  消毒液  
 その他の持ち物 [ ]

地震が起きた時 ガイド手順④参照

■ 強い揺れから身を守りましょう！  
□ 津波  
 自宅にできません  
 自宅にきます

【注意点】 津波のおそれがある場合は津波が来る前に、できるだけ早く、より安全な場所へ避難が必要です。

事前の準備

●持出品リスト 災害時に持っていくものにチェックを入れよう！

□ 現金・通帳	□ 携帯ラジオ	□ 携帯電話
□ 充電器	□ 懐中電灯	□ マスク
□ 飲料水	□ 非常食	□ 着替え
□ 常備薬・持病薬	□ 消毒液	□ 体温計
□ その他の持ち物 [ ]		

●緊急連絡先  
●さん ○〇-×××-△△△△

#### 手順① 家族で避難に時間がかかる人がいるか確認

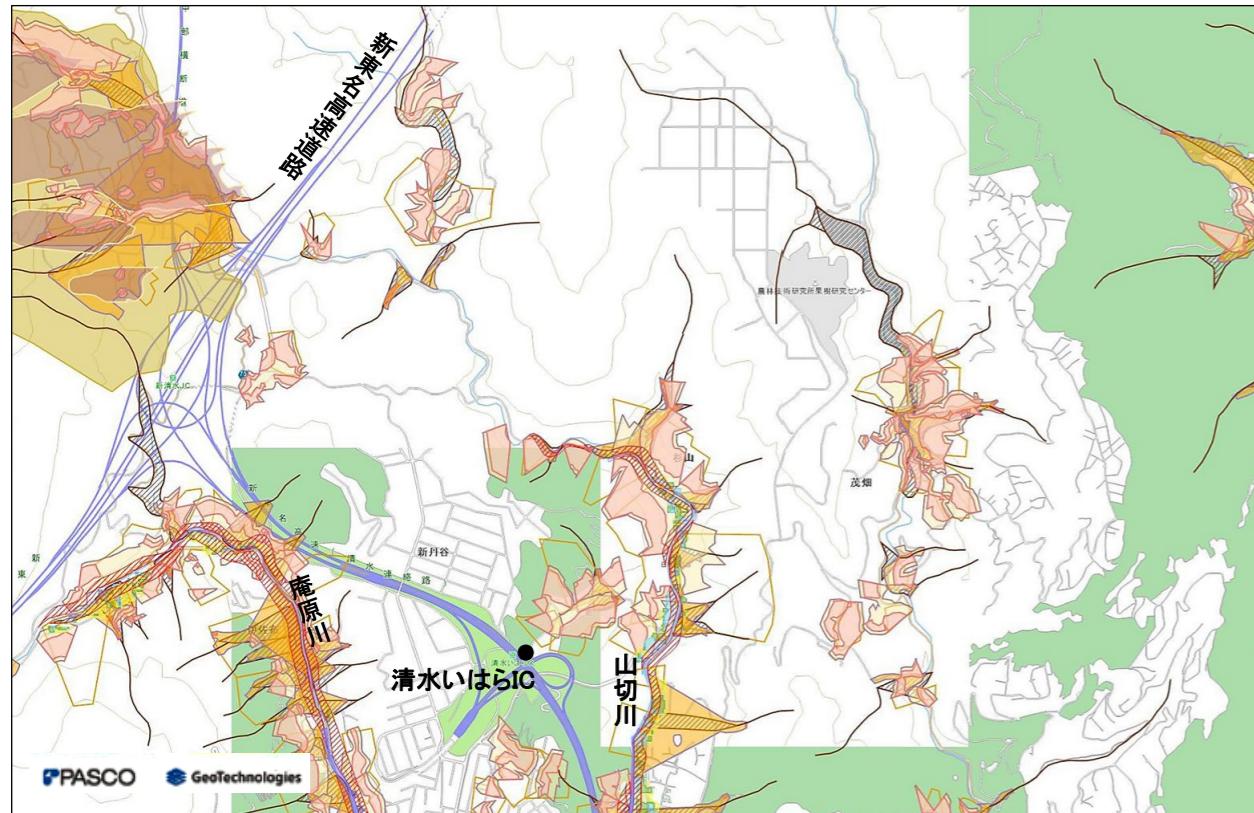
- 家族で避難に時間がかかる人がいるかどうか確認しましょう。
- 避難に支援が必要な方は、あらかじめ支援してもらう方を決めておきましょう。

# 大雨( 河川氾濫・ 土砂災害)

## 手順② ハザードマップで自宅の災害リスクを確認し、記入

### ア 自宅の位置を確認しましょう

見にくい場合は「静岡市防災情報マップ」、もしくは  
国土交通省の「重ねるハザードマップ」で確認しましょう。



※内水についても、静岡市防災情報マップで確認してみましょう。

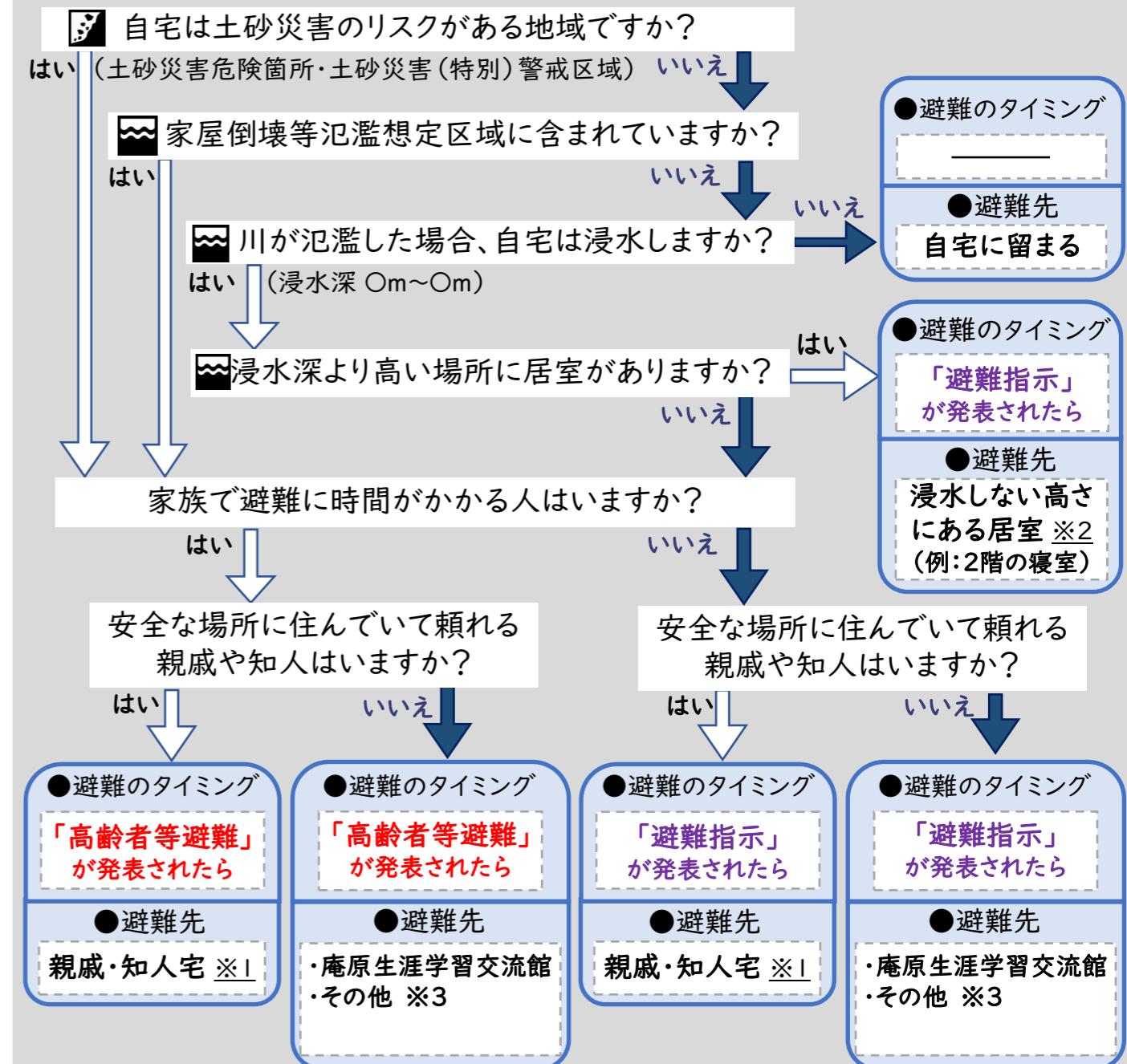
出典:静岡市防災情報マップ

### イ 下記の災害リスクを確認し、「わたしの避難計画」に記入しましょう

河川氾濫による危険	土砂災害による危険
○家屋倒壊等氾濫想定区域 ・河岸浸食 洪水時の河岸浸食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域 ・氾濫流 河川堤防の決壊又は洪水氾濫により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域	○土砂災害危険箇所 ○土砂災害(特別)警戒区域 土砂災害が発生した場合、住民等の生命や身体に危害が生じるおそれのある地域
○浸水想定区域(浸水深) 川が氾濫した場合に 浸水するおそれがある区域	○風水害の避難場所
洪水浸水想定深 0.3m未満 0.3m以上0.5m未満 0.5m以上1m未満 1m以上3m未満 3m以上5m未満 5m以上10m未満	5m 3m 1m 0.5m

## 手順③ 避難のタイミング、避難先、情報収集手段を確認し、記入

### ア 避難のタイミング・避難先を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう



※1 親戚・知人宅へは、可能であれば事前に避難するようにしましょう。

※2 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ・携帯トイレ」などを準備しておきましょう。

※3 小学校、中学校以外の避難先については、自治会に確認しましょう。

### イ 情報収集手段を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう

気象警報、避難情報、同報無線の放送、避難場所の開設状況

- 静岡市公式LINE
- 静岡市防災メール
- 静岡県防災アプリ



避難情報やニュース

- テレビ
- ラジオ

